



クラース フォレージハーベスター

JAGUAR 900シリーズ(タイプ498)

980 960 950

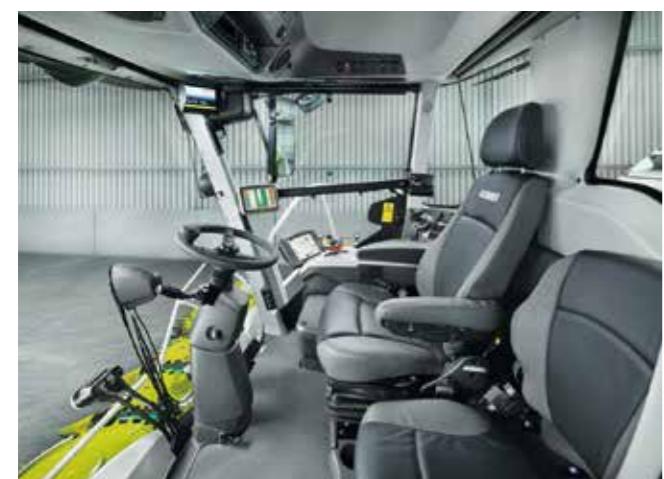
CLAAS

キャビン

指先のコントロールで的確な操作を

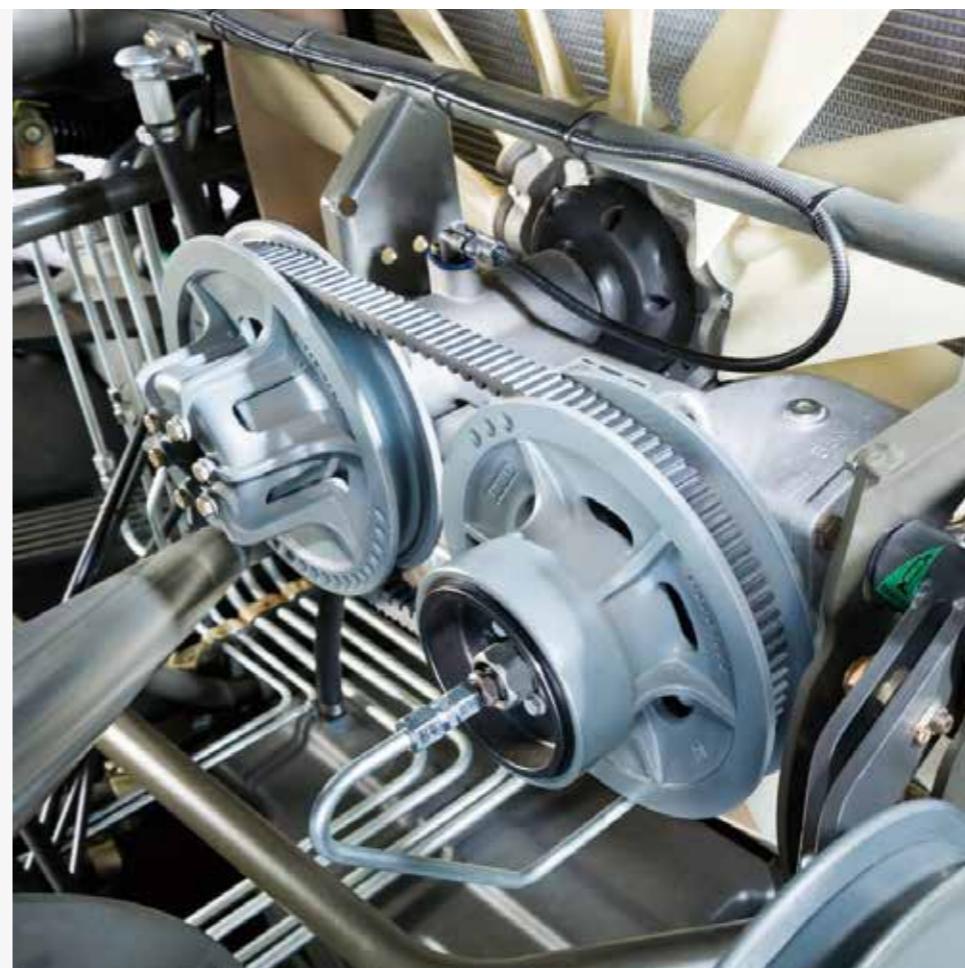


- Cモーション 多機能制御レバー**
- ① インテーク ON
 - ② Cモーションによる取り入れ/逆転停止
 - I: フロントアタッチメント停止、逆転
 - II: フロントアタッチメントおよびインテーク逆転
 - ③ 排出口制御装置
 - ④ フロントアタッチメント高さ設定
 - ⑤ 自動スバウト展開
 - ⑥ オートフィル/排出シート位置
 - ⑦ オートバイロット
- セビス 制御装置**
- ⑧ セビスマティレクトメニュー回転スイッチ
 - ⑨ セビスマニュー選択回転スイッチ
 - ⑩ 回避ボタン
 - ⑪ ホットキーダイレクトメニュー回転スイッチ
 - ⑫ ホットキー回転/押しへスイッチ
 - ⑬ 情報ボタン
 - ⑭ ダイレクトアクセスボタン
- 作物フロー**
- ⑮ 排出スバウト上げ/下げ
 - ⑯ サイレージ添加剤システム、メインスイッチ
 - ⑰ フロントアタッチメント折り畳み
- ドライブ**
- ⑲ 細断システムON/OFF
 - ⑳ ギアシフト
 - ㉑ デフロック
 - ㉒ 駐機ブレーキ自動/手動
 - ㉓ パワートラック全輪駆動
 - ㉔ ディーゼルエンジン回転数(3段階)



エンジン

圧倒的なパワーを誇るMAN及びメルセデスのパワーユニット



燃料を節約する ダイナミッククーリングシステム

ジャガー900シリーズは、オプションで高効率なバリエータードライブを採用した冷却ファンが装備可能です。ダイナミッククーリングが3つの冷却ユニット（ラジエター、インターチューブ、オイルクーラー）の冷却に必要な風量を自動制御します。負荷が低い時や搬送時などはファン回転数を抑え駆動に必要な20kWの出力を抑え燃料を節約します。また、ダイナミッククーリングは従来の冷却システムに比べ最大15%ファン性能を向上させます。これにより、高い冷却性能を維持できます。

MAN及びメルセデスベンツの エンジンテクノロジー

円滑な走行特性と並外れた効率性を持つ大型MAN V12エンジンが搭載されたジャガー980は560kWを超える出力のため、排気ガス規制の対象とはなっていません。メルセデスベンツ直列6気筒エンジンのジャガー960、950モデルはStageIV (Tier4) の排気ガス基準に適合するため、ターボチャージャーの後ろ側に排気ガス後処理システムを備えています。



MAN V12 D2862

メルセデスベンツOM473

高容量燃料タンク

JAGUAR	ディーゼル タンク	補助タンク (オプション)	ディーゼル 合計	尿素 タンク
980	1200 ℥	300 ℥	1500 ℥	—
960-950	1050 ℥	300 ℥	1350 ℥	130 ℥

高エンジン出力

StageIV/Tier4(980を除く)				排気量
JAGUAR エンジン	タイプ	kW	hp	ℓ
980、MAN V12	D2862	650	884	24.24
960、MB S6	OM 473	460	626	15.6
950、MB S6	OM 473	430	585	15.6

高い効率、効率的な収穫



最適なエンジン負荷

走行速度を自動制御するクルーズパイロットにより、エンジンへの負荷は常に一定に保たれます。オペレーターはセビス上でエンジン回転数を設定し、マルチファンクションレバーで簡単に作動させることができます。ジャガーは常に設定されたエンジン負荷がかかるよう速度を調整し、供給する作物の量が増した時に、走行速度を自動的に減速させます。作物の量が再び減つくると、ジャガーは設定したエンジン回転に達するまで走行速度を上げようとします。この自動調整は、処理量とエンジン負荷を検知して行われます。

クルーズパイロットは下記の条件に基づいて選択できます。

- クルーズコントロール(一定の速度) ※条件による

- 一定の処理量

- エンジン負荷

ホットキーダイレクトメニューのスイッチを使い、圃場の状況にあわせて、ジャガーの走行中でも選択されたモードを調整することができます。

- オペレータの作業負荷を軽減する。
- 最大効率で収穫する。

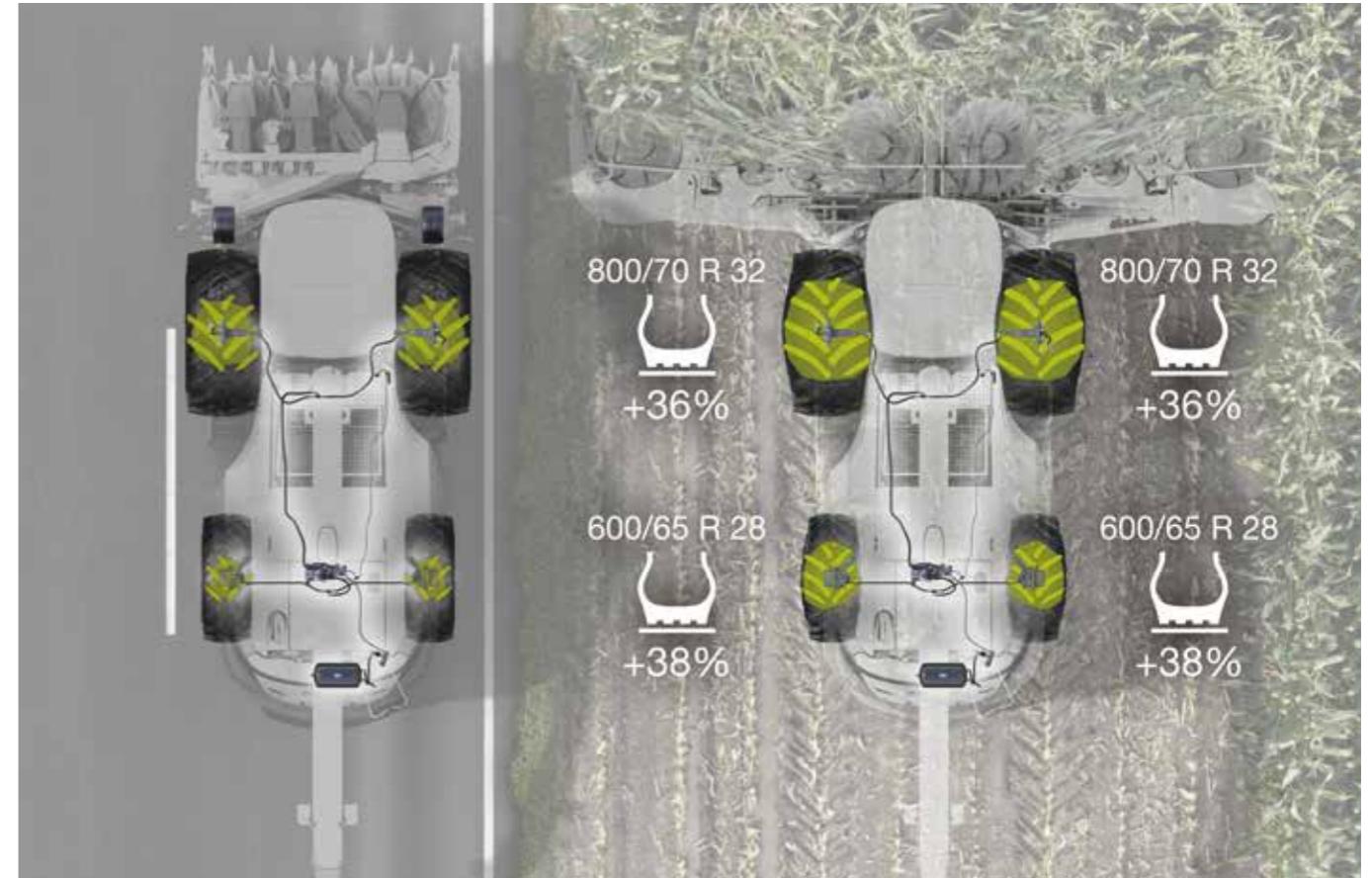
エンジン出力の自動調整

ジャガー960、950にはオプションでダイナミックパワー自動エンジン出力制御システムを搭載することが可能です。(980には標準装備) エンジン負荷を最大までかけ、最大効率および最大処理量が達成されるよう制御するシステムです。一方で低負荷レンジでは、エンジン出力は自動的に下げられます。これにより、最大10.6%の燃料の節約が可能になります。

畠に入る前は、ダイナミックパワーは最大エンジン出力に切り替えます。この時のエンジン負荷、走行速度および作業位置の組み合わせは最適な状態です。畠に入って収穫が始まると、最大出力が必要なくなると、ダイナミックパワーは出力を適切な設定値に下げていきます。

ダイナミックパワーは、エンジン出力を圃場状態に合わせて10段階で調整します。これにより、常にジャガーは効率的なエンジン回転数で作業できることになります。

実証済みの高効率駆動システム

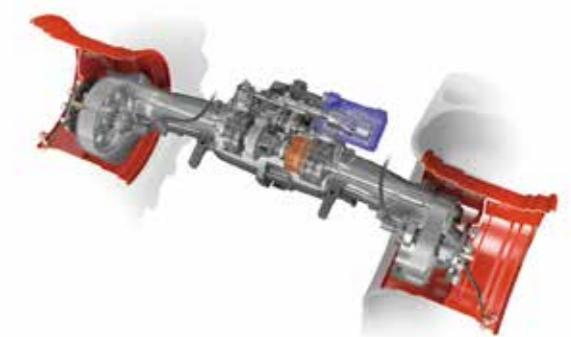


ドライブアクスルのタイヤ空気圧調整システム

タイヤ空気圧調整オプションによって、雨が降り始めた時やグリップが不十分な時に、キャビンからフロントタイヤの空気圧を調整することができます。さらに、搬送時や収穫作業時の空気圧調整はオペレーターが設定した値に自動で行われます。タイヤ空気圧を下げるとは、ジャガーに更なるグリップ力と快適な乗り心地を提供するだけでなく、圃場へのダメージが少ないことを意味します。

自動パーキングブレーキ

マルチファンクションレバーがニュートラル位置にある場合、パーキングブレーキがジャガーの停止と同時に作動します。これにより、ジャガーが斜面で不意に動いてしまうことを防ぎます。またブレーキペダルを使用することなく、ギアチェンジを行うことができます。ジャガーはこうした敏感な発進レスポンスやなめらかな走行により、フロントアタッチメントを簡単に装着することができます。



デフロック(オプション)

グリップ力向上のために、デファレンシャルギアをマルチディスククラッチでロックすることができます。作業状態はオペレーターが下記設定から選ぶことができます。

- 自動デフロックシステムが、ドライブアクスルの車輪のスリップを感じた時、デファレンシャルギアを自動的にロックする。オートパイロットでの収穫時に推奨。
- 自動デフロックシステムがクラッチを開じた状態に保ち速度が15km/hを超える場合やステアリングを回した場合、またはブレーキを踏んだ場合のみそれを解除。圃場条件が悪い場合に推奨。
- マニュアルデフロックは非常に圃場状態が悪い場合、短時間の使用に適している。

クロップフロー

クロップフロー(作物の流れ)



可変フロントアタッチメントドライブ



1.機械式(標準)

- 全フロントアタッチメント用
- 細断シリンダーシャフトによる駆動定速機械式。ベルトクラッチで動力を伝達
- シンプルで優れた効率

2.機械油圧式(オプション)

- ダイレクトディスクまたはメイズピッカ用
- 細断シリンダーシャフトを介した機械式と油圧式ドライブ

3.油圧式(オプション)

- オービスマイズフロントアタッチメントおよびピックアップ用
- 油圧式ドライブ
- フロントアタッチメントユニットとインテーク間のクロップフローの最適化と、細断長の自動/手動調整の設定

インテーク

スムーズで確実なプレコンプレッション(事前圧縮)



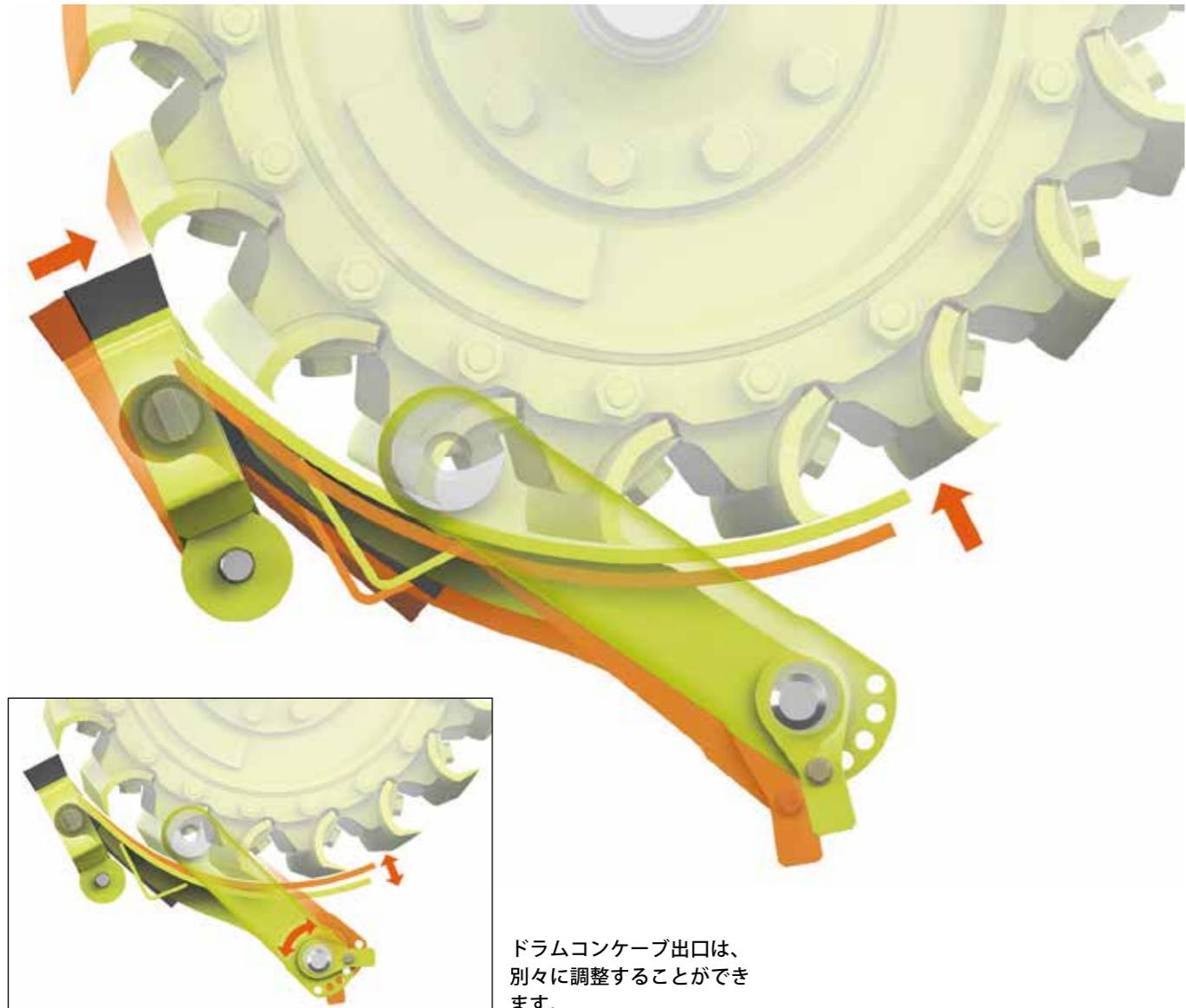
スムーズなプレコンプレッション

プレコンプレッション(事前圧縮)に油圧シリンダーが新しく備わりました。(オプション) この油圧シリンダーは、上部インテークローラーからの圧縮圧力を均一に分散させるように設計され、細断工程全体の効率を最適化しています。例えば、収穫物の量にむらのある圃場の場合、油圧シリンダーはスプリングの力を打ち消す様に働き、ローラーのバタつきを抑えダンパーとして機能します。

高感度の異物検出装置

強力なインテークはジャガーの特長ですが、高感度な検知器による異物からの保護機能も特長のひとつで、5個の磁石からなる金属探知機が固い金属からジャガーを保護します。検出感度は個々に調整可能で、サービスモニター上に異物の感知位置を正確に表示し、素早く場所を特定することができます。

高品質細断と優れた耐久性



自動調整式ドラムコンケーブ

ドラムコンケーブは、前方がシェアバー・ブラケットに固定されている一方で、後部は可動式のアームに接続されています。シェアバーが自動調整されるとすぐに、ドラムコンケーブが細断シリンダーに対して最適な隙間になる位置に移動します。この配置により、ナイフが耐用限度を迎えるまで、安定した吹上性能が維持されます。

ポイント

- 使用時間とナイフ研磨回数の情報
- 正確な砥石ガイドによる精密でむらのない研磨
- 汚れや騒音を低減
- 砥石交換時の簡単な初期調整
- 正確な位置出しを可能にするシェアバー用調整用電動モーター
- 安定したクロップフローのための自動調整式ドラムコンケーブ

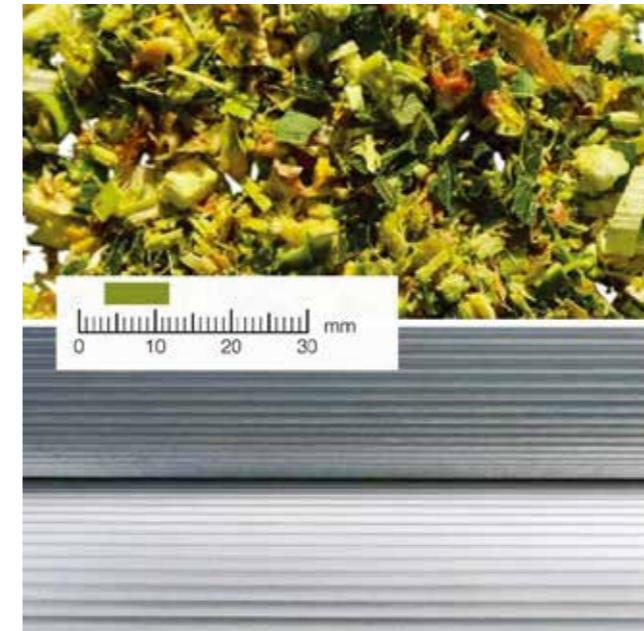
頑丈な構造とクラッカー効果の高いメカニズム



マルチクロップクラッcker

マルチクロップクラッcker(MCC)の特長は、頑丈な構造と目的にあわせてローラーを取り替えられることです。MCCシステムは、ジャガー800シリーズ向けのMCC CLASSIC M(ローラー直径196mm)と、ジャガー900シリーズ用のMCC CLASSIC L(ローラー直径250mm)を用意しています。

- ① MCC CLASSIC
- ② MCC MAX ※ヨーロッパ仕様
- ③ MCC SHREDLAGE
- ④ マルチクロップクラッcker本体



MCC CLASSIC

従来型のMCC CLASSICは表面が鋸歯状になっており、2個のローラーは30%の速度差で回転します。このシステムは、バイオガスプラントや乳牛用の飼料サイレージの生産用、また雄牛肥育用の短いメイズを収穫するために使用されています。



MCC SHREDLAGE®

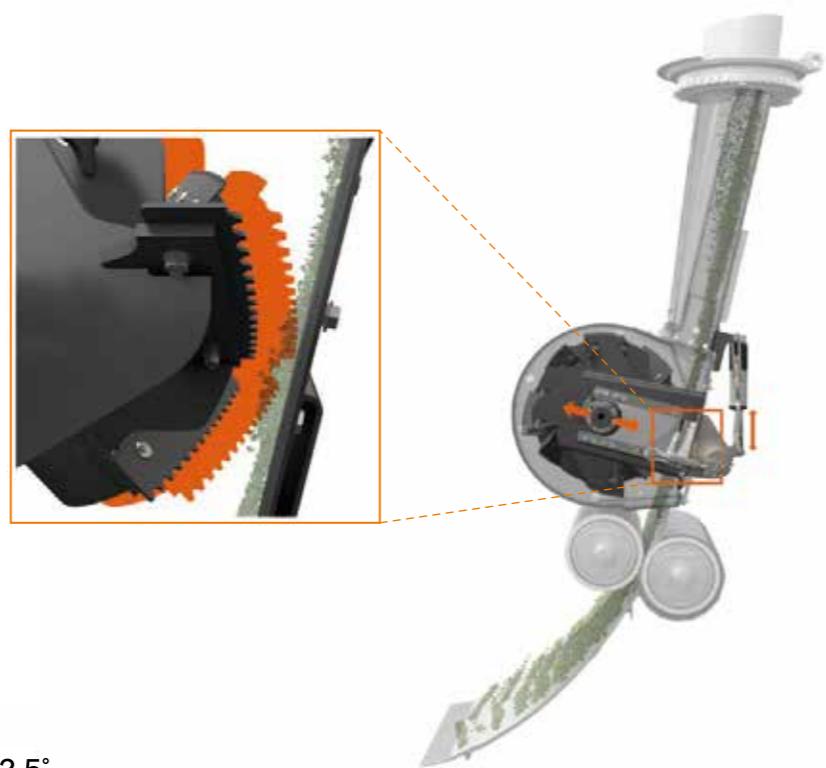
SHREDLAGE®はクラースの商標です。米国で開発されたこのテクノロジーは、26~30mmの極めて長い細断を行います。50%の速度差で回転する2本のSHREDLAGE®ローラーが螺旋を描きながら作物を取り込みます。この構造によって作物のワックス面を剥がし、茎を長く残しながら子実を破碎できるので、微生物が繁殖しやすく、消化しやすい飼料をつくることができます。

排出シート

作業スピードや、作物の状態に合わせた調整

アクセラレーターの効率を求めて

ジャガーハーベスターのアクセラレーターは性能を発揮できる理想的な位置に配置されています。スムーズなクロップフロー(作物の流れ)は一直線にV字パドルによって中央にを集められます。これによって、エネルギー消費量と側壁の摩耗が減少します。



シート操作を助けるオプティフィル

オプティフィル排出シート制御システムにより、極めて簡単に排出操作ができます。左右トータル225°の大きな旋回角度は、排出作業時の最適な視界を確保します。シート旋回ボタンを押すだけで、排出が機体の進行と平行に行われるよう排出口のフラップの向きが自動で上下に調整されます。また、あらかじめ2つの排出ポジションをメモリーできるので、圃場の端での作業工程も簡略化されました。さらに、排出シートはワンタッチ操作で格納位置に自動的に収納することができます。

クオンティメーター(オプション)による処理量測定

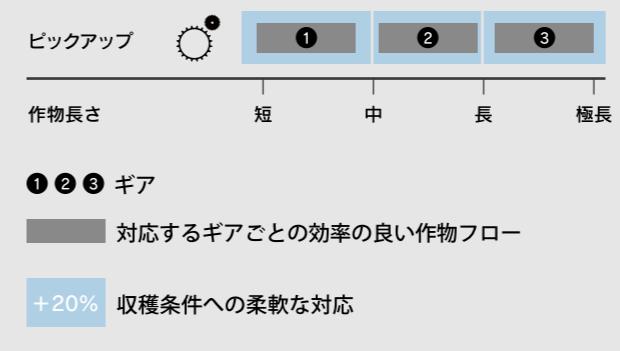
記録されたプレコンプレッションローラーのデータに基づき、インテーク幅パラメーターおよびインテーク速度パラメーターと一緒に、作物の流量がロギングされています。

ピックアップ

柔軟なピックアップ



ピックアップ、クロップフロー調整



ピックアップ 380/300

強力なフォーレージハーベスターは、高い収量への適応、クリーンな作物供給、強靭なテクノロジーおよび直感的な操作といった機能への要求がより一層重要になっています。



特長

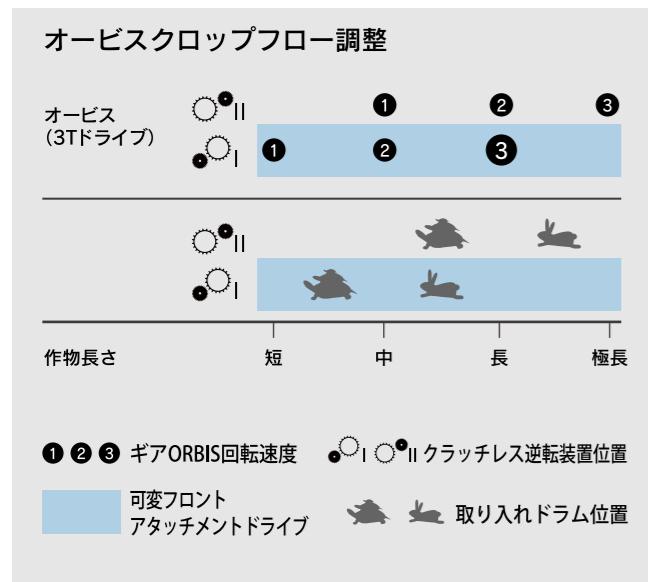
- 効率の良い作物取り入れのための5本タインバーを備える高性能レーキ
- 吊下げ式のメインフレームで最適な地表追従性能

オービスマイズヘッダー



オービスマイズヘッダー

オービスマイズヘッダーは、世界中でのコーン収穫において得られた経験と、クラースの設計やドライブに関する革新的なアイデアを組み合わせ誕生しました。オプション装備のバリアルヘッダードライブは、インテークオーガー回転速度を自動調整でき、様々な収穫条件に応じて手動でも設定可能です。



水平レベリングによる
オートコンツァー圃場
追従制御

スムーズな作物搬送お
よびナイフの自己研磨
作用

刈取り・細断を一工程で行う ダイレクトディスク



ダイレクトディスクによる ホールクロップ収穫

高品質飼料として熟した作物を収穫する場合や、エネルギー生産用のバイオマスを収穫する場合に、1度の走行で刈取りのできるダイレクトディスク・フロントアタッチメントが有効です。



マックスカットモアバーで細断された作物は、高さ調節可能なパドルローラーによってインテークオーガーに供給されます。これにより、短い作物でも極めて一貫したクロップフローを実現します



油圧駆動と一体型のサイドナイフを
オプションで装着可能

- クイックカプラーによる簡単な連結
- パドル、オーガー、およびモアユニットがゆつくり順番に接続されることによって、負荷のかかる状況下でも使用可能
- 円滑なクロップフロー機能のためのパドルとオーガーの3段変速機能
- 優れたカット品質のディスコ・モアバー
- 素早く交換できるクイックリリースナイフ
- 油圧式高さ調整パドルローラーによる搬送の均一化
- 機械式レベリングとスキッドガイダンスで優れた地表追従性能

仕様諸元表

ジャガー		980	960	950
型式		JAG980-498	JAG960-498 T4F	JAG950-498 T4F
エンジン				
メーカー		MAN	メルセデス ベンツ	メルセデス ベンツ
型式		D2862	OM 473 LA	OM 473 LA
気筒		V12	S6	S6
排気量	ℓ	24.24	15.60	15.60
1700rpm時の出力 (ECER 120)	kW/hp	650/884 ¹	460/626	430/585
燃料タンクと予備タンク(オプション)	ℓ	1200+300	1050+300	1050+300
尿素タンク	ℓ	— ¹	130	130
燃料消費量測定		○	○	○
ダイナミックパワー		●	○	○
ドライブ				
トラクションドライブ: 2速オーバードライブ 自動トランスミッション(静油圧式)		●	●	●
デフロック		○	○	○
タイヤ空気圧調整システムードライバーアクスル		○	○	○
4WDステアリングアクスル		●	●	●
水/サイレージ添加物用タンク(オプション)	ℓ	375	375	375
アクティサイラー20濃縮添加剤タンク(オプション)	ℓ	20	20	20
フロントアタッチメント(別売)				
メイズフロントアタッチメント オービス	畦/m	12/9.0 10/7.5、8/6.0	12/9.0 10/7.5、8/6.0	10/7.5、8/6.0 6/4.5
ピックアップ380/300	mm	3600/2620	3600/2620	3600/2620
ダイレクトディスク600P/500P	mm	5960/5130	5960/5130	5960/5130
フロントアタッチメントドライブ				
機械式		●	●	●
機械油式		○	○	○
油圧式(パリアブルヘッダードライブ)		○	○	○
インテーク				
幅	mm	730	730	730
4本のインテーク/プレコンプレッションローラー		●	●	●
無段階細断長調整(コンフォートカット)		●	●	●
細断シリンドー				
幅	mm	750	750	750
直径	mm	630	630	630
ナイフ構成				
V20/2x10		○	○	○
V10/2x5				
V24/2x12		○	○	○
V12/2x6				
V28/2x14		●	●	●
V14/2x7				
V36/2x18		○	○	○
V18/2x9				
V12/2x6				
キャビンからの自動ナイフ研磨		●	●	●
キャビンからの自動シェアバー調整		●	●	●
マルチクロップクラッカー				
MCC CLASSIC M、Ø196mm		—	○	○
MCC CLASSIC L、Ø250mm		○	○	○
MCC SHREDLAGE® M、Ø196mm		—	○	○
MCC SHREDLAGE® L、Ø250mm		○	○	○

¹ エンジン出力が560kWを超えるため、ジャガー980モデルは排出規制の対象になりません。

ジャガー		980	960	950
アクセラレーター				
幅	mm	680	680	680
直径	mm	540	540	540
ギャップ調整	mm	2~10	2~10	2~10
排出シュー				
ブレーキバックプロテクション		●	●	●
シュー展開角度		225°	225°	225°
エクステンションS(ダイレクトディスク500の幅まで対応)		●	●	●
エクステンションM(オービス600)、1×750mm		○	○	○
エクステンションL(オービス750)、2×750mm		○	○	○
エクステンションXL(オービス900)、3×750mm		○	○	○
EASY				
オプティフィル最適シュークトコントロール		●	●	●
オートフィル自動トレーラー充填		○	○	○
ストップロック石探知機		●	●	●
クオンティメーター収量計		○	○	○
ジョブマネジメント		○	○	○
収量マッピング		○	○	○
テレマティクス		○	○	○
オートバイロット中央センサー(メイズ)		●	●	●
カムバイロットスワス認識(牧草)		○	○	○
GPSバイロット		○	○	○
クルーズバイロット		●	●	●
メンテナンス				
集中潤滑タンク	ℓ	16	16	16
点検用照明		○	○	○
キャビン				
A/C マチックエアコンディショナー		●	●	●
セビスカラーモニター		●	●	●
プリンター		○	○	○
コンフォートシート		●	●	●
スイベルシート		○	○	○
暖房/通気式プレミアムシート		○	○	○
フロントアタッチメント無しの本体仕様				
全長(標準排出シューS装着時)	mm	6602	6602	6602
全長(排出シューM装着時)	mm	7196	7196	7196
全高(オプション900/60R38タイヤ装着時)	mm	3985	3985	3985
全幅(標準800/70R32タイヤ装着時)	mm	3287	3287	3287
重量(標準800/70R32、540/65R30タイヤ装着時)	kg	13800	13150	13150

● 標準装備 ○ オプション装備 □ 使用可能 — 使用不可

※本カタログ内の仕様・装備品は絶え間ない技術改良により予告なく変更する事があります。

※本カタログは全世界に向けて発行されているものを使用しているため、それぞれの国向けの仕様、

数値、標準仕様、オプション品については弊社支社・営業所へお問合せください。

※いくつかの安全ガード、保安部品は撮影のため外されている事がありますのでご了承ください。



エム・エス・ケー農業機械株式会社

本 社 〒 061-1405 北海道恵庭市戸磯193番地8 ☎ 0123-33-3100

道 央 ☎ 0123-82-1000
俱知安 ☎ 0136-23-2232
八 雲 ☎ 0137-64-3121
富 川 ☎ 01456-2-2831
士 別 ☎ 0165-29-8130
富良野 ☎ 0167-39-2260
豊 富 ☎ 0162-82-1235

東 部 ☎ 0156-22-2411
南 部 ☎ 01558-6-3639
北 部 ☎ 0155-62-2455
中 部 ☎ 0155-62-2455
美 輢 ☎ 0152-73-1121
斜 里 ☎ 0152-23-3813
紋 別 ☎ 01586-5-3855

中 標 津 ☎ 0153-72-2608
標 茶 ☎ 015-485-2972
青 森 ☎ 0176-27-3106
岩 手 ☎ 0195-70-2900
仙 台 ☎ 022-344-3181
山 形 ☎ 0237-48-1385
福 島 ☎ 024-963-2236

茨 城 ☎ 0298-23-3424
栃 木 ☎ 0287-63-8435
西 関 東 ☎ 0279-30-5581
千 葉 ☎ 043-445-3621
長 野 ☎ 0267-91-2121
松 本 ☎ 0263-58-0702
富 士 宮 ☎ 0544-28-5058

名 古 屋 ☎ 0566-99-7200
羽 島 ☎ 0584-65-0180
津 山 ☎ 0868-28-7720
三 次 ☎ 0824-63-5229
九 州 北 ☎ 0952-51-2488
大 分 ☎ 097-588-1491
熊 本 ☎ 096-292-0115

球 磨 ☎ 0966-38-3671
宮 崎 ☎ 0986-38-2448
鹿 児 島 ☎ 099-294-3030
大 隅 ☎ 0994-62-4088